

2024年
(PDF版)

楽しんで教養



(長峰山からのあづみ野の眺望)

信州あづみ野
ぶんがく はくふう
文楽・白風文庫

① “楽しんで教養” って何のこと？

——心訓その2・福沢諭吉——

世の中で一番みじめな事は、人間として教養のないことです。

里山からの眺望は私達の住んでいる地域、街並みを見直し、新鮮な感じを与えてくれます。

物事を発見しより深く広く考える力が“教養”で常識よりレベル（目線）の高いものです。そして人生をより豊かに楽しくします。

山頂へのルート（手段）は色々ありますが『読書』が王道です。それは時間と空間の限界を超えることができるからです。

スマホやインターネットなど、便利な道具に頼りすぎていませんか？情報データは材料であって、そのままでは教養になりません。自分の足で歩いて、気楽に心地よい汗をかいて頂を目ざす、これが“楽しんで”に通じます。読んで楽しくない難しい純文学、哲学書では教養にはなりません。

“文楽白風文庫”ではこうした皆さんの希いに応えるに適切な本を選びました。文を楽しみながらぜひお読みください。

古人曰く“朝ニ道ヲ聞カバ、夕ベニ死ストモ可ナリ”と。

人の寿命は天命ですが、手にする成果はあなた次第です。

一度しかない人生、楽しく実り豊かなものにしたいですね。

② “白風（文庫）” って何に、誰れのこと？

白：李白（中国・唐の時代の大詩人）

風：小野道風（平安時代：書・歌の名人）

中国と日本の大名人にあやかって雅号としました。

1945（昭和 20）年 5 月新潟県柏崎市生まれ。

損害保険会社、保険代理店（柏崎市）を経て、あづみ野に移住して 15 年、趣味の読書が昂じて白風文庫を寄贈しました。図書館（池田町、安曇野市）への感謝と憶い出を形に遺すために……。

私の信条（自分史“私の遍歴”による）

（１）合理的な無常観：物事は常に変化し絶対はない

（２）健全な享楽主義：“飲む・打つ・買う”に手を出さない

（３）アマチュアニズム：結果ではなく過程を大切に楽しむ

人生 100 年時代、80 才を人生の頂とする“小器晩成主義”。特別の才能・お金のない普通の人（小器）であっても時間をかけて努力すれば、楽しく充実した人生（晩成）がおくれます。

TV、PC、スマホ等は無縁な原始アナログ人間ですが、本人はそれほど不便を感じていないようです。

こうした人生論に興味のある方は、“私の遍歴”をお読みください。

③ リストにある本はどうしたら読めるの？

リストアップされている本はどこにでもある一般的な本ですので、最寄りの図書館へ気軽にお出掛けください。本はアナタを待っていますよ。



文楽・白風文庫

ジャンル	書名	著者など
思想 宗教	学問のすすめ 現代語訳福澤諭吉	斉藤孝・訳
	わら一本の革命	福岡正信
	自死という生き方	須原一秀
	現代日本語訳・法華経	正木晃
	歎異抄をひらく	高森顕徹
	創世記（岩波文庫版）	関根正雄
	参禅入門	大森曹玄
	自分を生かす禅の本	松原哲明
歴史	サピエンス全史（上・下巻）	ユヴァル・ノア・ハラリ
	日本社会の歴史（上・中・下巻）	網野善彦
	シリーズ日本古代史（全6巻）	石川日出志ほか
	シリーズ日本近現代史（全10巻）	井上勝生ほか
	昭和史発掘	松本清張
	日本アルプス登山と探検	W・ウェストン
	日本百名山	深田久弥
	北アルプスこの百年 大英博物館展示目録	菊地俊朗
社会	柳宗悦『複合の美』の思想	中見真理
	資本論第1巻（上下）	K・マルクス
	高校生からわかる「資本論」	池上彰
	現代を読むノンフィクション100から	佐高信
	Ⅱ（36）苦海浄土 わが水俣病	石牟礼道子
	Ⅱ（37）聞き書き花岡事件	野添憲治
	Ⅱ（44）はいすくーる落書	多賀たかこ
	Ⅱ（52）業界紙諸君！	佐野真一
	Ⅱ（64）花森安治の仕事	酒井寛
	Ⅱ（72）母さんが死んだ	水島宏明
	Ⅱ（76）金属バット殺人事件	佐瀬稔
	Ⅱ（87）終わりなき旅	井出孫六
	Ⅱ（94）東京漂流	藤原新也
	Ⅱ（99）人、旅に暮らす	足立倫行
	柳田国男の民族学	谷川健一
	カラー版 妖怪画談	水木しげる

社会	続 カラー版 妖怪画談	水木しげる
	ハッブル望遠鏡が見た宇宙	野本陽代
	続 ハッブル望遠鏡が見た宇宙	野本陽代
	カラー版 恐竜たちの地球	富田幸光
芸術	ベートーヴェンの生涯	ロマン・ロラン
	愛に生きる	鈴木鎮一
	モーツァルト天才の秘密	中野雄
	わが落語鑑賞	安藤鶴夫
	小説圓朝	正岡容
	真景累が洩（円朝全集）	圓朝
	牡丹灯籠（円朝全集）	圓朝
古典	漢詩の楽しみ	石川忠久
	漢詩のこころ	石川忠久
	漢詩 美の在りか	松浦友久
	西遊記（全10巻）	小野忍、中野美代子・訳
	西遊記 トリック・ワールド探訪	中野美代子
	水滸伝（全4巻）	村上知行・訳
	三国志（全5巻）	村上知行・訳
	別冊歴史読本 三国志誕生	新人物往来社
	諸葛孔明ー三国志の英雄たちー	立間祥介
	カラー版写真紀行 三国志の風景	小松健一
	口語訳古事記（完全版）	三浦佑之
	古事記の読み方	坂本勝
	正訳源氏物語（全10巻）	中野幸一
	源氏物語入門	『源氏物語大辞典』編集
	与謝野晶子の源氏物語	与謝野晶子
	源氏物語（全10巻）	瀬戸内寂聴
	新平家物語（吉川英治全集）	吉川英治
	平家の群像	高橋昌明
	源義経	五味文彦
	徒然草	兼好 島内裕子 校訂 訳
	すらすら読める奥の細道	立松和平
	世間胸算用	西鶴
歴史	あゝ野麦峠	山本茂美
	安曇野（全5巻）	臼井吉見
	夜明け前	島崎藤村
	国盗り物語	司馬遼太郎

日本	竜馬がゆく	司馬遼太郎	
	坂の上の雲	司馬遼太郎	
	吾輩は猫である	夏目漱石	
	こころ	夏目漱石	
	漱石の思い出	夏目鏡子	
	河童・或阿呆の一生	芥川龍之介	
	芥川竜之介	関口安義	
	氷壁	井上靖	
	沈黙	遠藤周作	
	野火	大岡昇平	
	日本三文オペラ	開高健	
	お伽草紙	太宰治	
	太宰治	細谷博	
	富士山頂	新田次郎	
	孤高の人	新田次郎	
	八甲田山死の彷徨	新田次郎	
	武田信玄	新田次郎	
	槍ヶ岳開山	新田次郎	
	或る「小倉日記」伝	松本清張	
	点と線	松本清張	
	眼の壁	松本清張	
	ゼロの焦点	松本清張	
	八つ墓村	横溝正史	
	犬神家の一族	横溝正史	
外国	罪と罰（全3巻）	ドストエフスキー	
	マクベス	シェイクスピア	
	アントニーとクレオパトラ	シェイクスピア	
	リア王	シェイクスピア	
	シェイクスピアのたくらみ	喜志哲雄	
	月と六ペンス	モーム	
	そして誰もいなくなった	A・クリスティー	
	オリエント急行殺人事件	A・クリスティー	
自分史 《私の遍歴》	第1巻 一身で多生を楽しむ	三井田白風	池田町（かえで）
	第2巻 人生の長きを尊しとせず		安曇野市（中央）
	第3巻 人生の項に立つ		松本市（中 央）
	別 冊 音の風景 （ギターと弦楽器の楽譜）		柏崎市（ソフィア） 松本交響楽団

（所蔵 図書館）

④ “好きなモノ（趣味）” にどうしたら出会えるの？

「縁」と「運」によりますが、100%偶然ではありません。

良縁：同好のよき友を得ること

幸運：よきチャンスに巡り合うこと

常日頃、親和力、好奇心を発揮して、チャンスを見逃さないことです。“孤高の人、果報は寝て待つ”ではダメです。

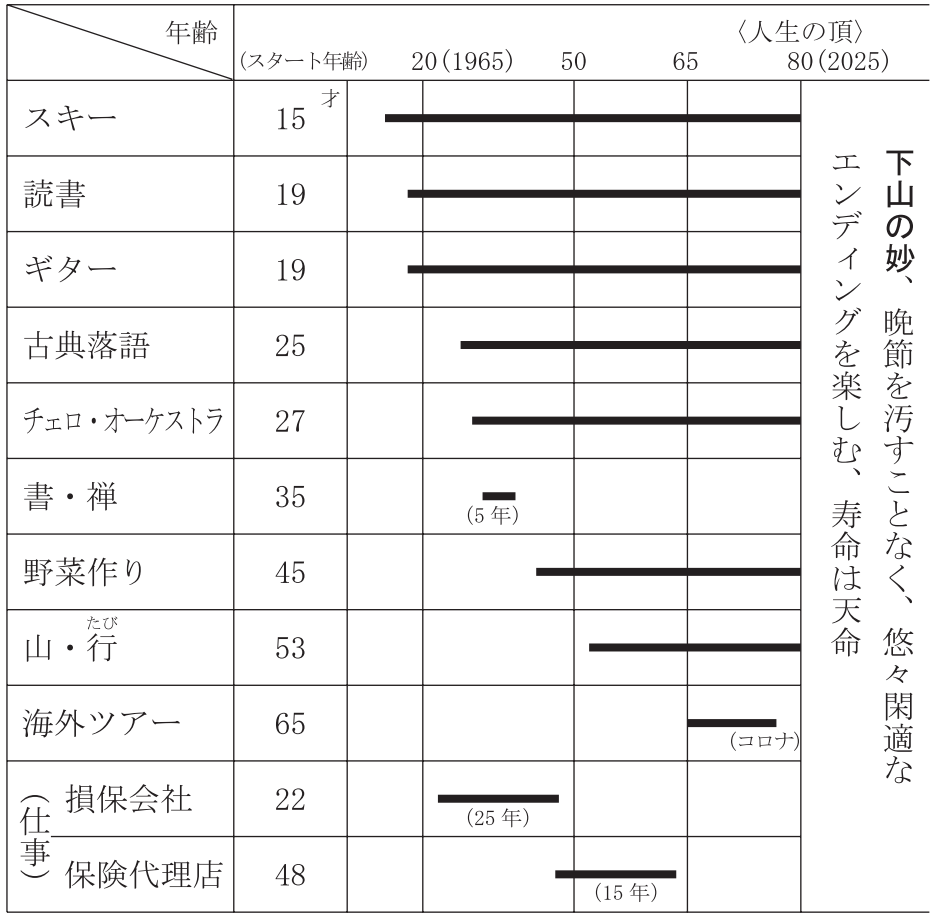
そうして、掴んだモノは生涯手離さず“継続”（無理しない、他人と競わない）することで、**80才の人生の頂**を目指して大きな楽しみとなるでしょう。

前提となるのは“**自由な時間の確保**”です。TV、スマホ、インターネット、恒常的な残業は“自由な時間”の大敵です。

才能やお金に恵まれなくとも、“時間”は万人に平等に与えられています。

自分の努力次第ですが、職場・家庭の理解と協力が必要ですね。

⑤ 趣味の年輪 —— 継続は力なり ——



※ 書・禅 …… 分別知の壁は高く挫折
海外ツアー … コロナ禍 3 年間中断、2024. 6. 再開

⑥ 「知」の限界ってなんのこと？

- (1) **本能**：生きモノがその種を保存する力、変化する環境に適応する力。
- (2) **知＝第2の本能**：人間にだけ与えられた、考え、創造する力。
ナゼ人間だけ与えられたかは永遠の謎です。これにより人間特有の文化、文明を築きました。
- (3) 「知」＝分別知の限界：“分かる”ということは、“分ける”ということです。善or悪、大or小、上or下、東or西、多or少、等々“分ける”基準は無限にあって限界がありません。いくら考えても、これだ！という**究極のモノ**に到らず、かえって混迷を深め、**不安**が大きくなります。この**不安**の解消策を 2000 年以上昔の偉人達が考え出しました。シャカ＝諸行無常、ソクラテス＝無知の知、莊子＝万物斉同。彼らの思想は凡人には理解、実行しがたいモノでした。ではどうしたらよいのでしょうか、“**考える自由**”を放棄すればよいのです。宗教や国家によるマインドコントロールにお任せする（**自由からの逃亡**）のです。

⑦ “限界” についての補足

(1) “進化” の限界

イブがエデンの園で蛇にそそのかされ、リンゴ（知恵の実）を食べて分別知を授かりました。そして人間としての最初の“知的行為”が恥部をイチジクの葉で隠すことでした。つまり全裸でいることが恥ずかしいことであることが“分った”のです。メスのチンパンジーはいかに**進化、変異**してもイブにはなれないそうです。“知”のDNAはどこからやってきたのでしょうか？蛇とは“異星人（神？）説”が有力です。

(2) “第2の本能” の限界

狼に養育された人間の乳児が救出されました。年齢が10才を越えていたため、どう教育しても**人間の言葉**を話すことが出来ず、**野獣**として檻の中で生涯を終えたそうです。“第2の本能”の賞味期限は10年前後のようです。

(3) “民主主義” の限界

現代はIT主役の“**スピード狂**”時代です。“寛容と忍耐”、弱者・少数者への配慮は、複雑な選挙制度、玉虫色の妥協、手間と時間がかかります。**単純明快、スピード感ある、極右政党、独裁国家**が主流となりつつあります。スピードを得て失うモノは何にでしょう。

「知の限界」の具体例が次の⑧に記載されます。

⑧ 人生7つの難問

(人間の分別知の限界をよく弁えて知的徒労に陥らぬこと)

(1) 死は免がれない

(人工的延命策には限界がある)

(2) 自分がいま、ここに、存在していることは永遠の謎である

(アリガタイこととして受け入れるしかない)

(3) 自然の内にて自然の全体像を知ることが出来ない

(井の中の蛙、大海を知らず)

(4) 物事には正負の両面がセットされている

(愛と憎、損と得、イイトコドリは出来ない)

(5) 立場の数だけ真(事)実がある

(立場を超えて物事を考えることは凡人には出来ない)

(6) 絶対はない、常に変化している

(生死は無限に循環している、天国・地獄は分別知による妄想です)

(7) 価値は必要な時にのみ存在する

(焼け付く砂漠では金・ダイヤより水が価値がある)

以上により絶望したり、^{ニヒル}冷笑したりしてはいけません。この事実(解決不能)を前提として、人生を楽しむ工夫(小器晩成主義、アマチュアニズムの堅持)をすれば良いのです。



ジャンボ（太）オクラ 2015(70才) 秋の収穫



豊作祈願の鍬（刃先のみ鉄、鉄が貴重であった100年以上昔の農具）



1999. 6 (54才) 柏崎における第1回蔵シツクコンサート (自宅蔵)



柏崎フィルにて 2000年 (55才)



2013. 11 (68才) ネパール アンナプルナ・ベースキャンプ



2024. 3 (78才) 北海道ニセコ